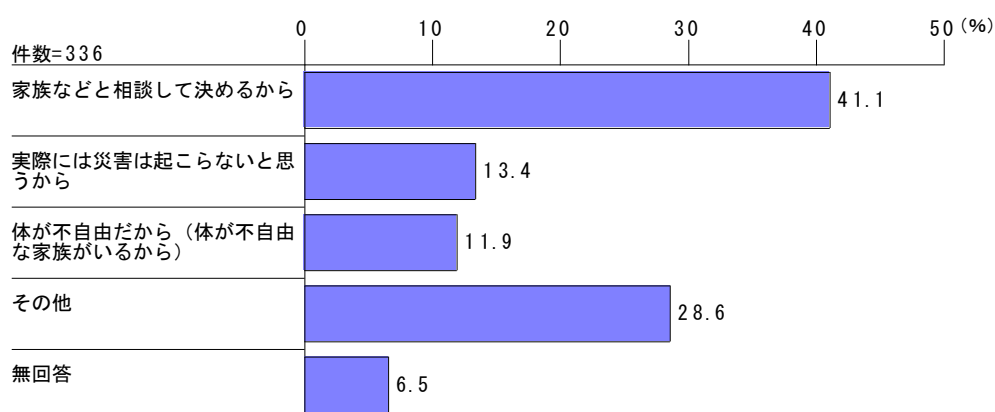


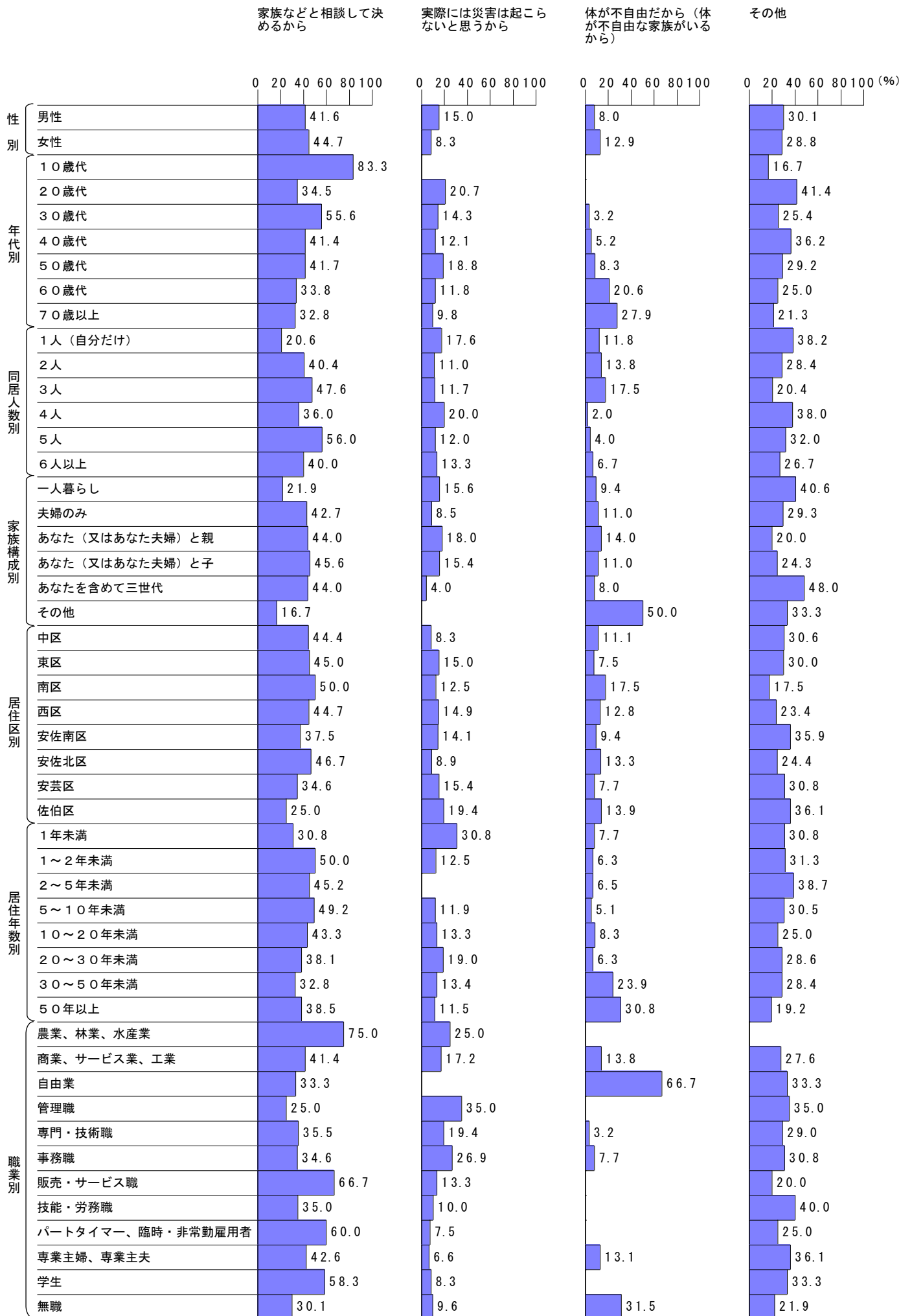
（「問 48」で「すぐには避難しない」と答えた方におたずねします。）
問 49 その理由は何ですか。



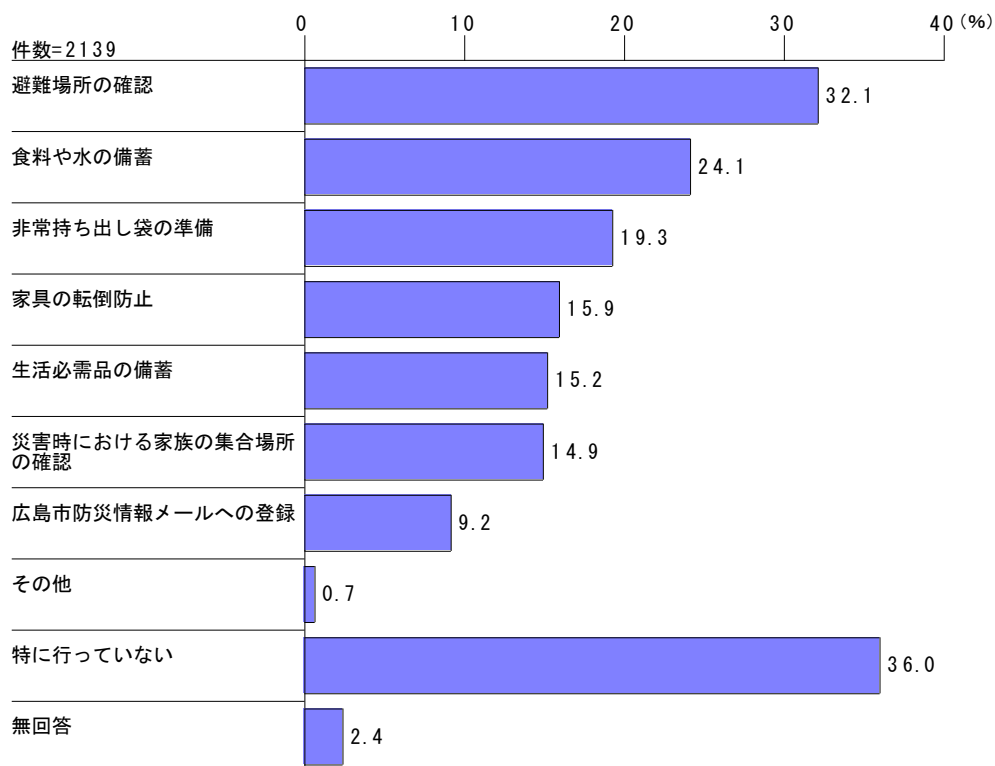
本調査項目では、「その他」と回答された方に、その内容を記入（自由記入）していただきました。

89 件あった意見のうち主なものは次のとおりです。

- ・ 状況に応じて判断する
- ・ 情報を確認する
- ・ 避難場所より自宅の方が安全
- ・ 避難場所が遠い、避難場所までの経路が危険
- ・ 家族全員そろってから避難する
- ・ 体の不自由な人、高齢者を先に援助
- ・ 避難場所にいるのが、気分的に窮屈
- ・ 障害があり、人が大勢いる所にいることが無理
- ・ 子どもを一人で避難させることがむずかしい
- ・ ペットがいるから



問 50 あなたは、災害に対してどのような備えをしていますか。(複数選択)



本調査項目では、「その他」と回答された方に、その内容を記入（自由記入）していただきました。

11件あった意見のうち主なものは次のとおりです。

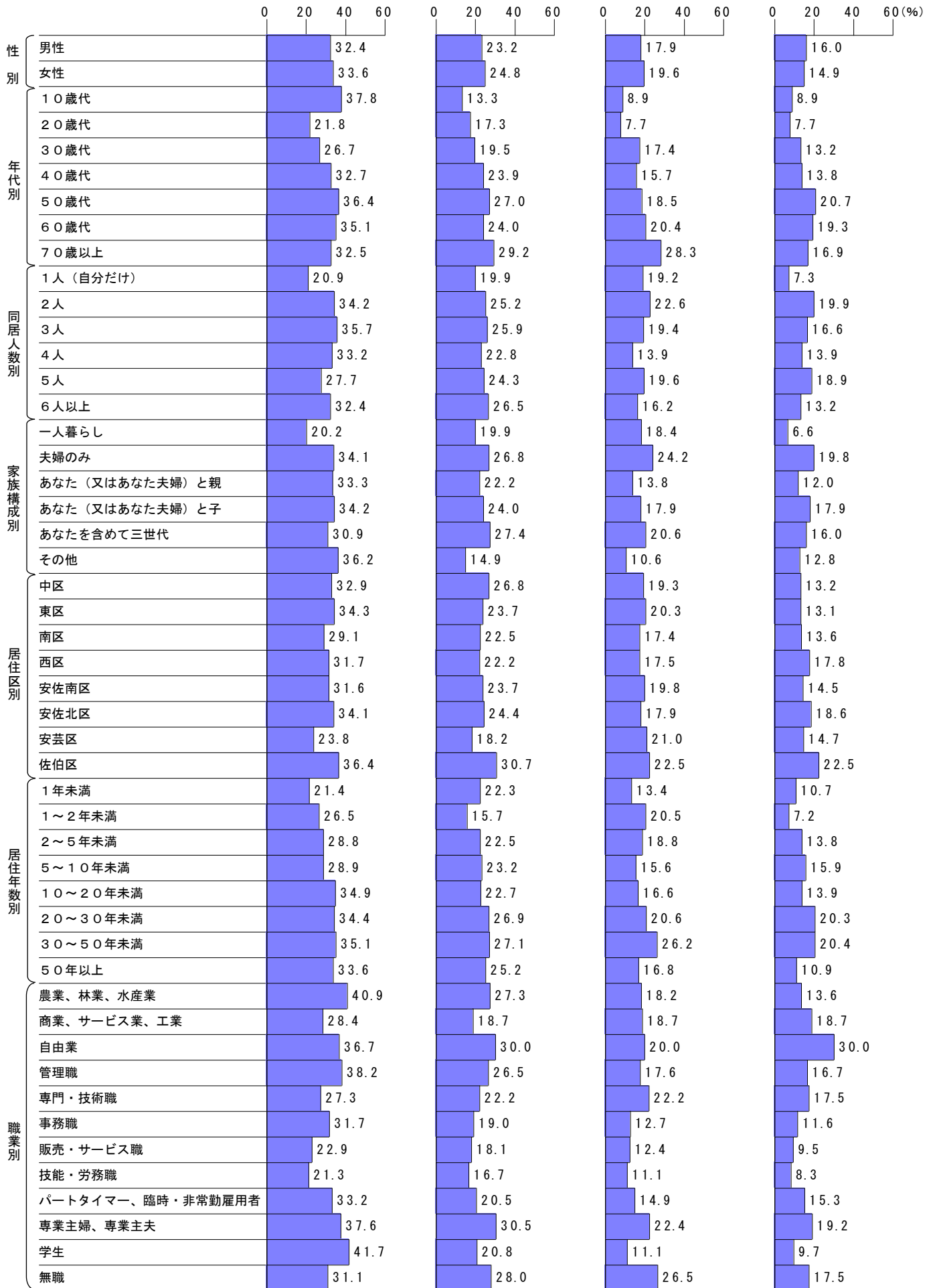
- ・ 防災マップのチェック、地質や海拔などの確認
- ・ ラジオ、電気等、ライフラインの確保
- ・ 会社の安否システム登録

避難場所の確認

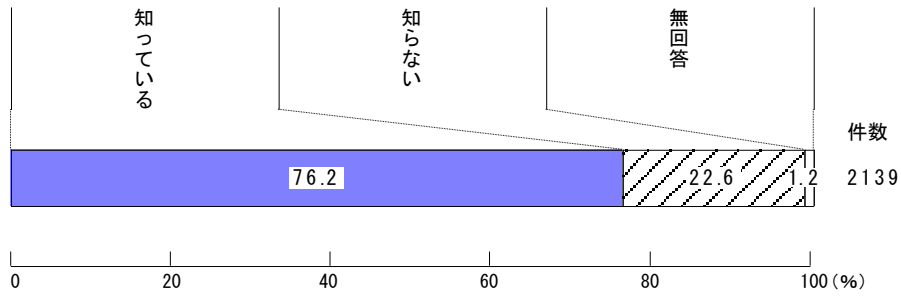
食料や水の備蓄

非常持ち出し袋の準備

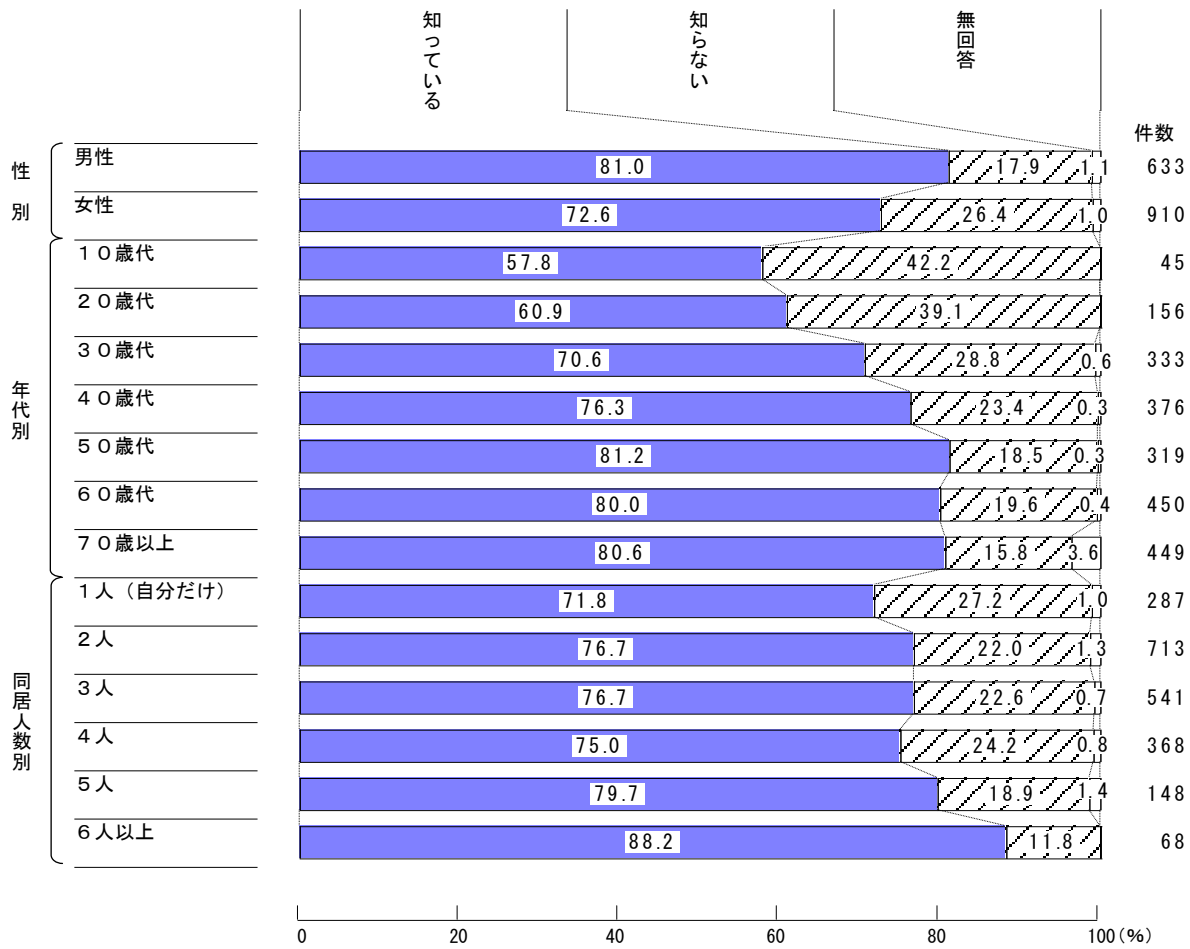
家具の転倒防止



問 51 あなたは、広島市に消防団※があることを知っていますか。



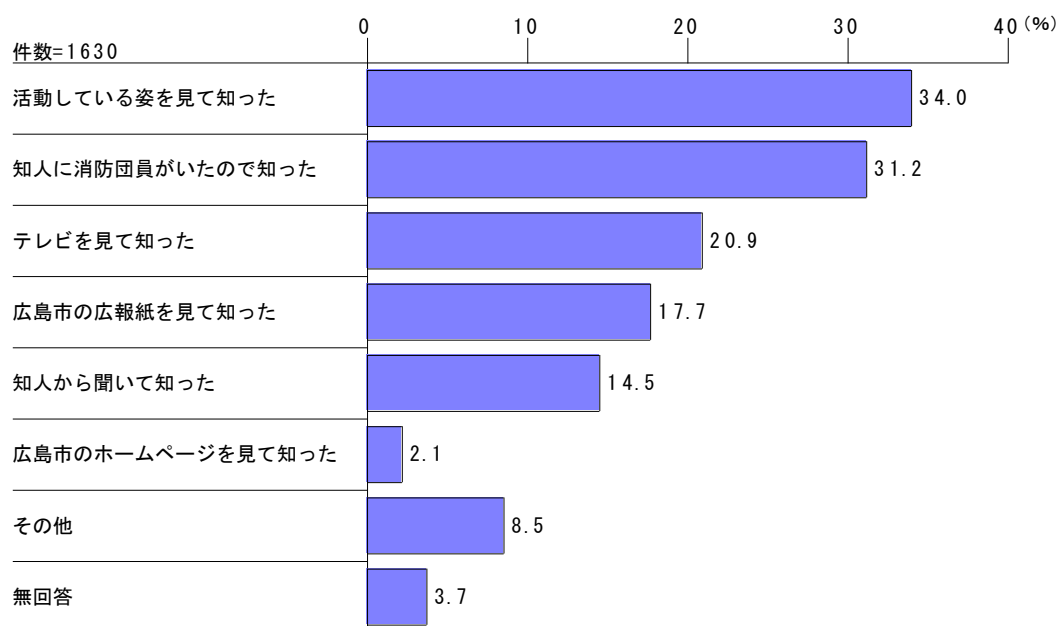
※ 「消防団」とは、平素は生業を持っている住民が、火災・風水害・震災時に消防団員として消防活動を行う非常時の消防機関のことをいいます。





(「問 51」で「知っている」と答えた方におたずねします。)

問52 あなたは、何がきっかけで消防団を知りましたか。(複数選択)



本調査項目では、「その他」と回答された方に、その内容を記入（自由記入）していただきました。

112 件あった意見のうち主なものは次のとおりです。

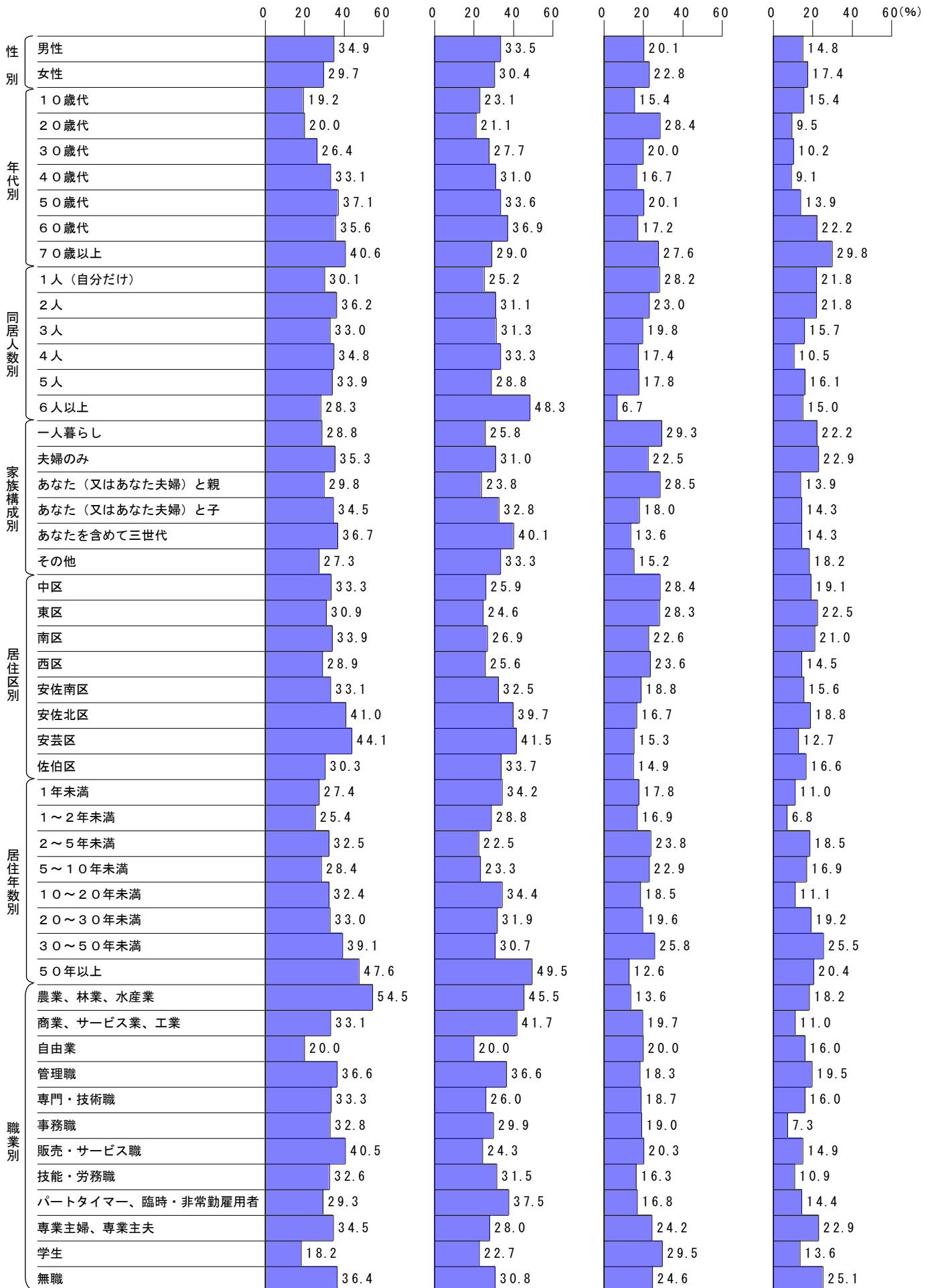
- ・ 近所に建物がある
- ・ 地区の行事でお世話になっている
- ・ 消防業務に従事していた
- ・ 子どもの頃から地域にあった
- ・ 地域の訓練に参加している

活動している姿を見て
知った

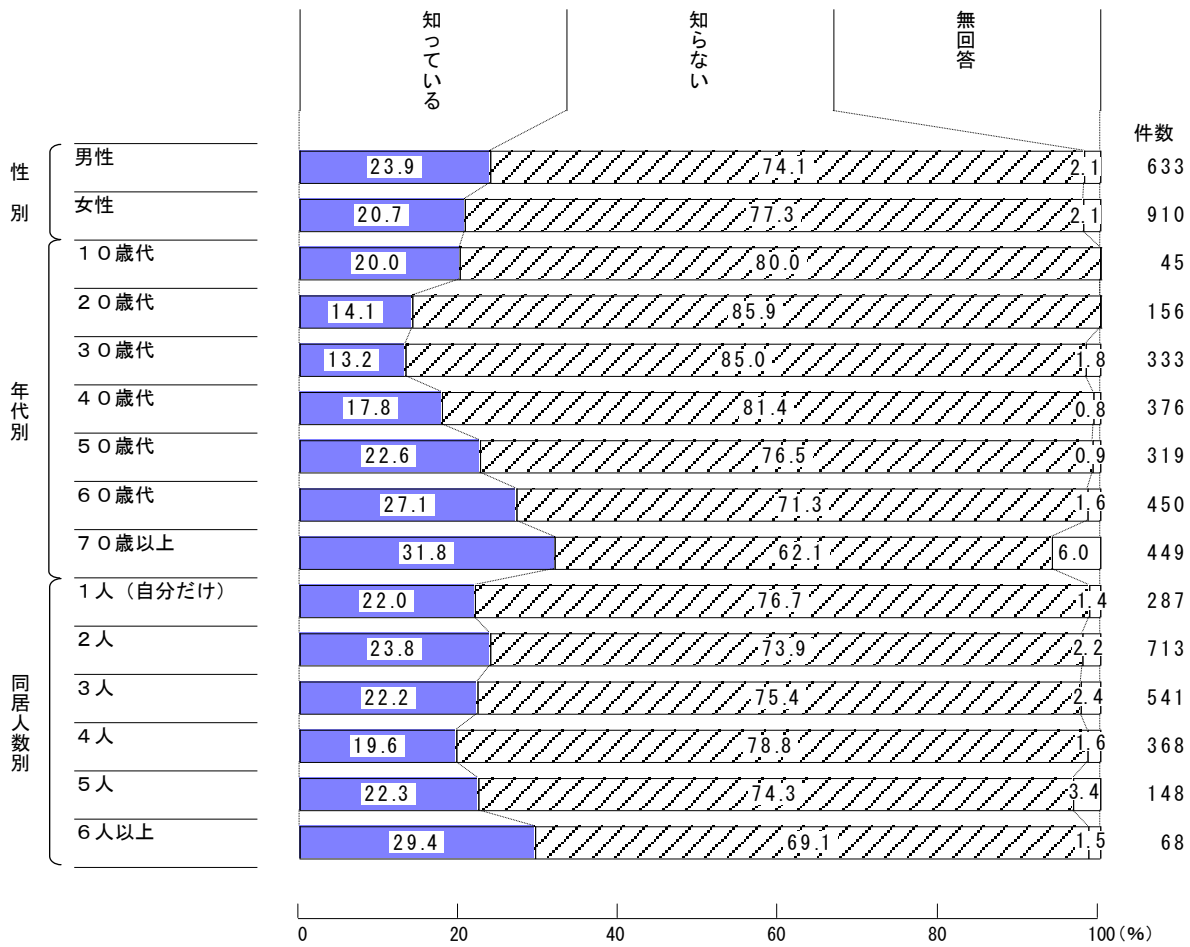
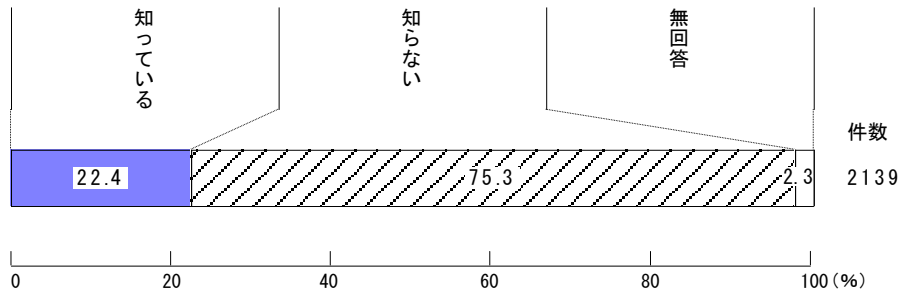
知人に消防団員がいた
ので知った

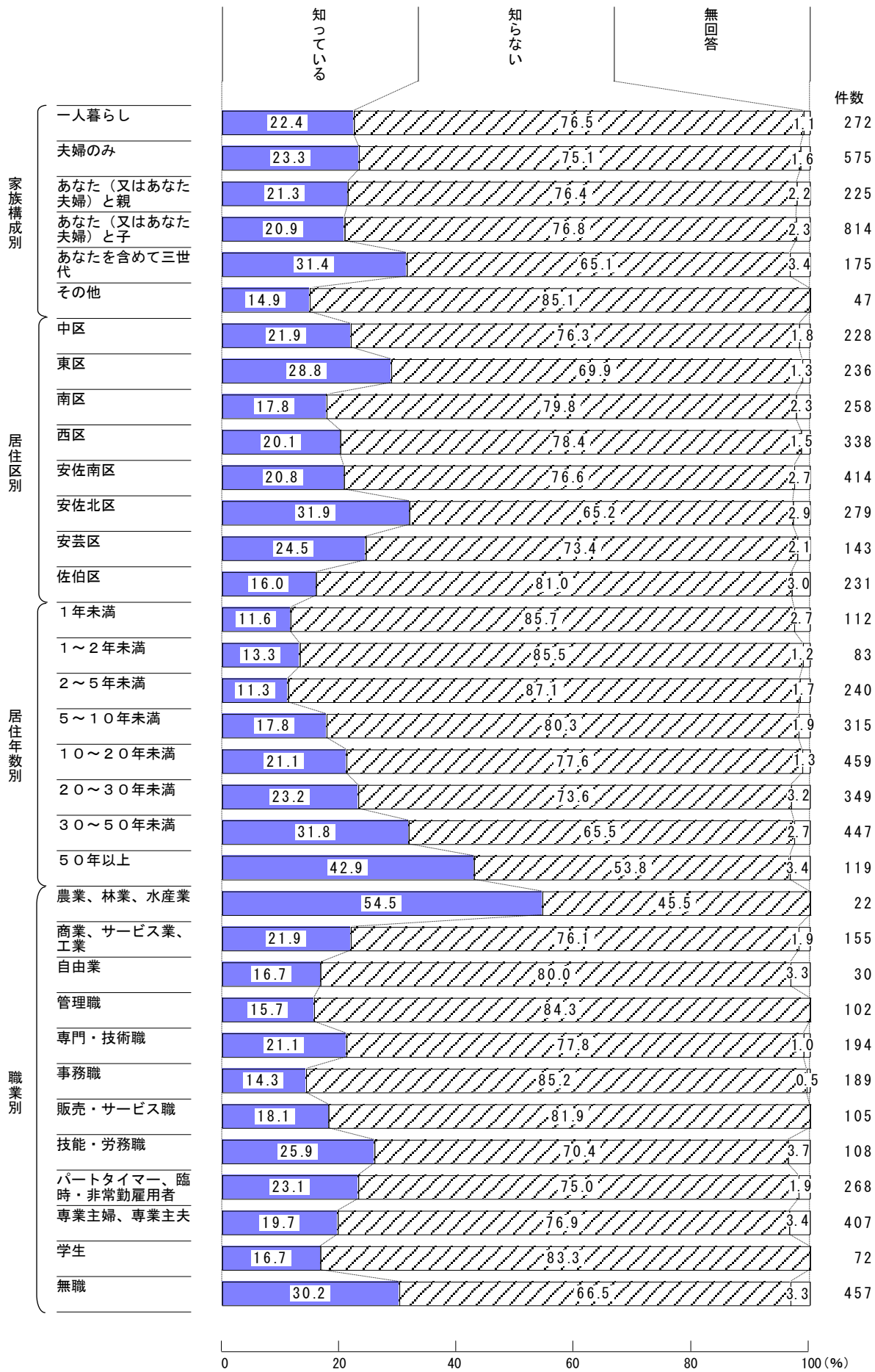
テレビを見て知った

広島市の広報紙を見て
知った

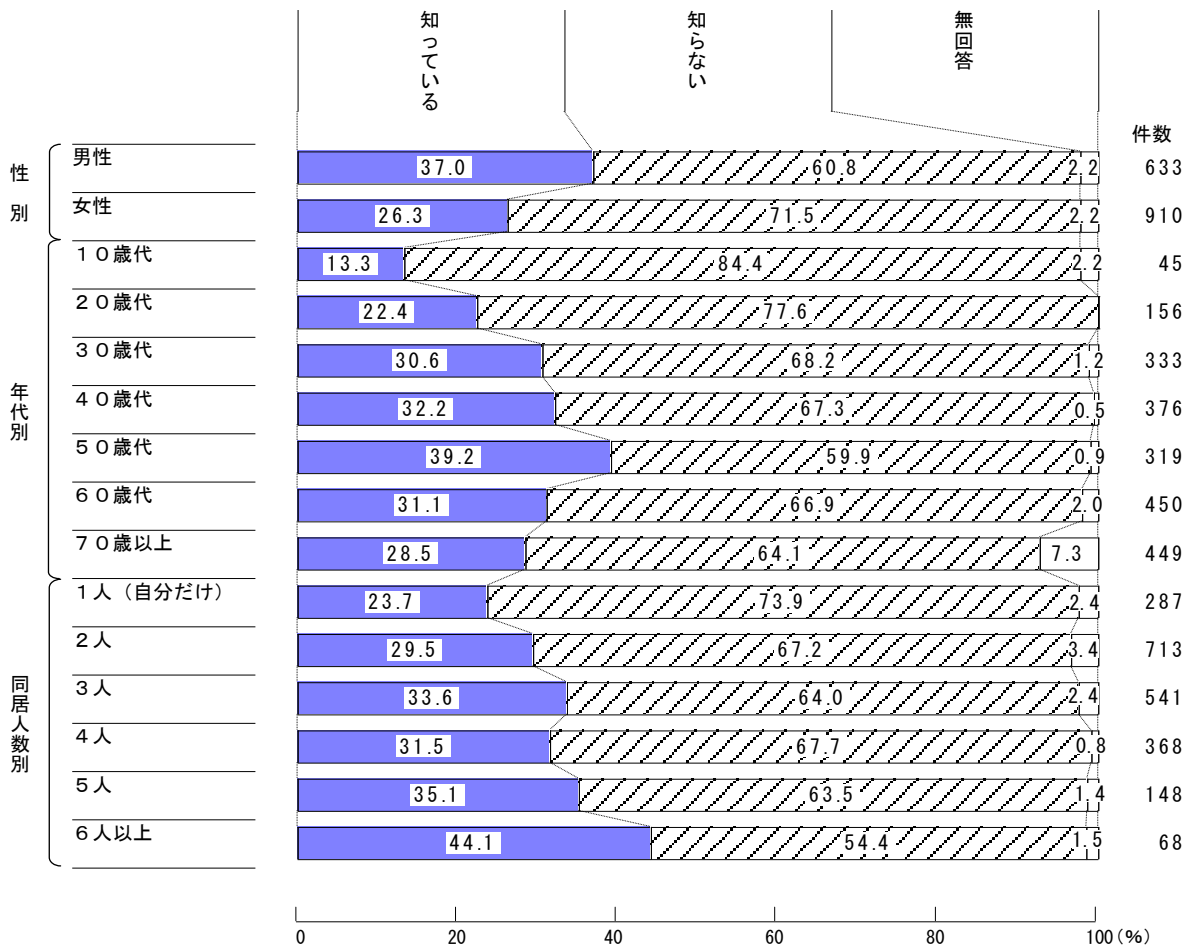
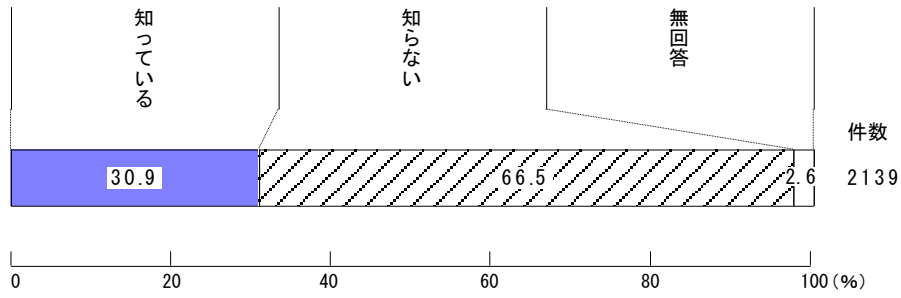


問 53 あなたは、広島市の消防団に女性が所属していることを知っていますか。



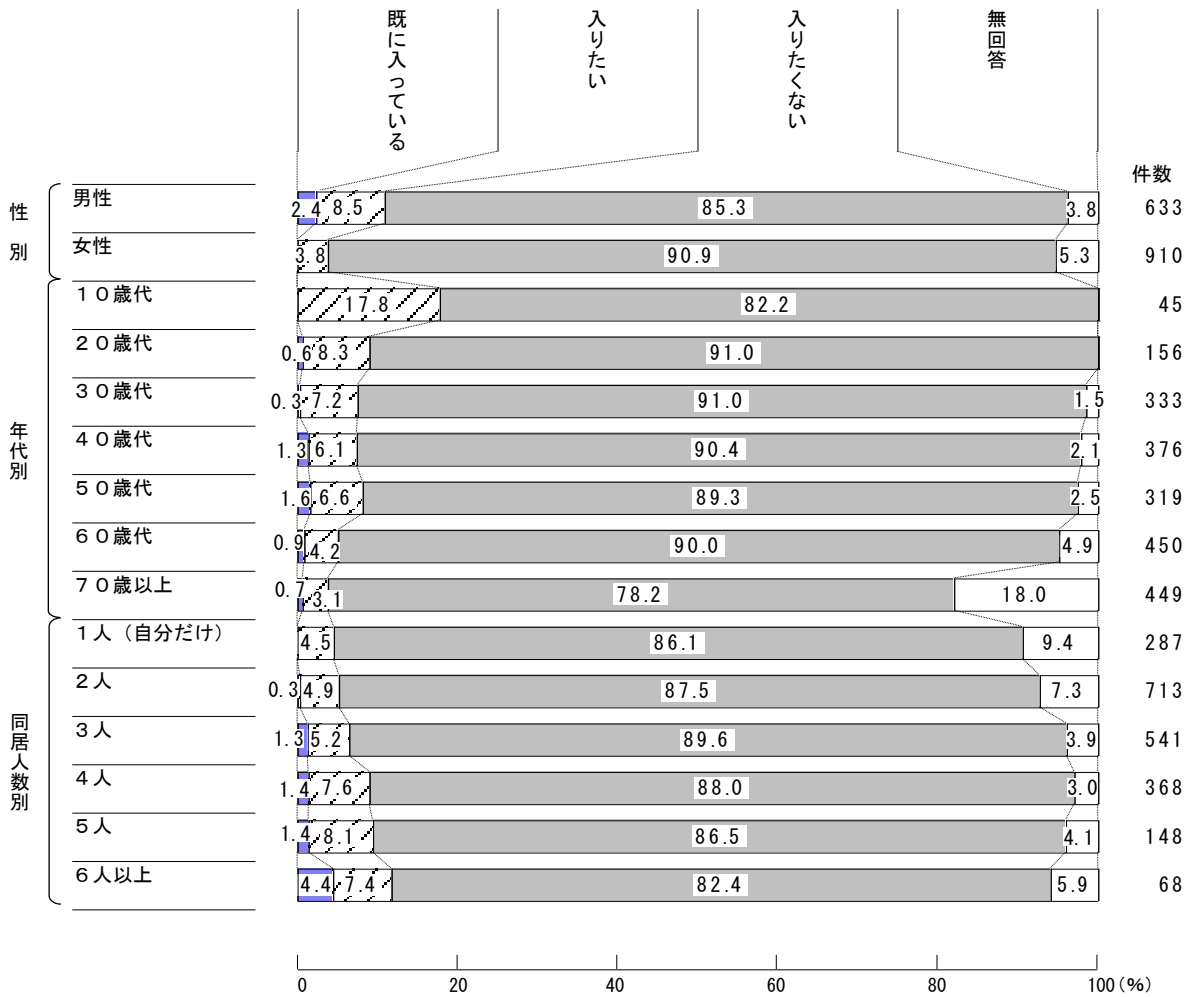
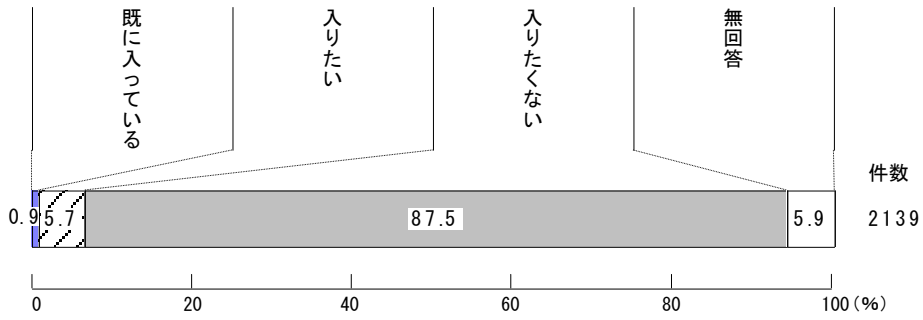


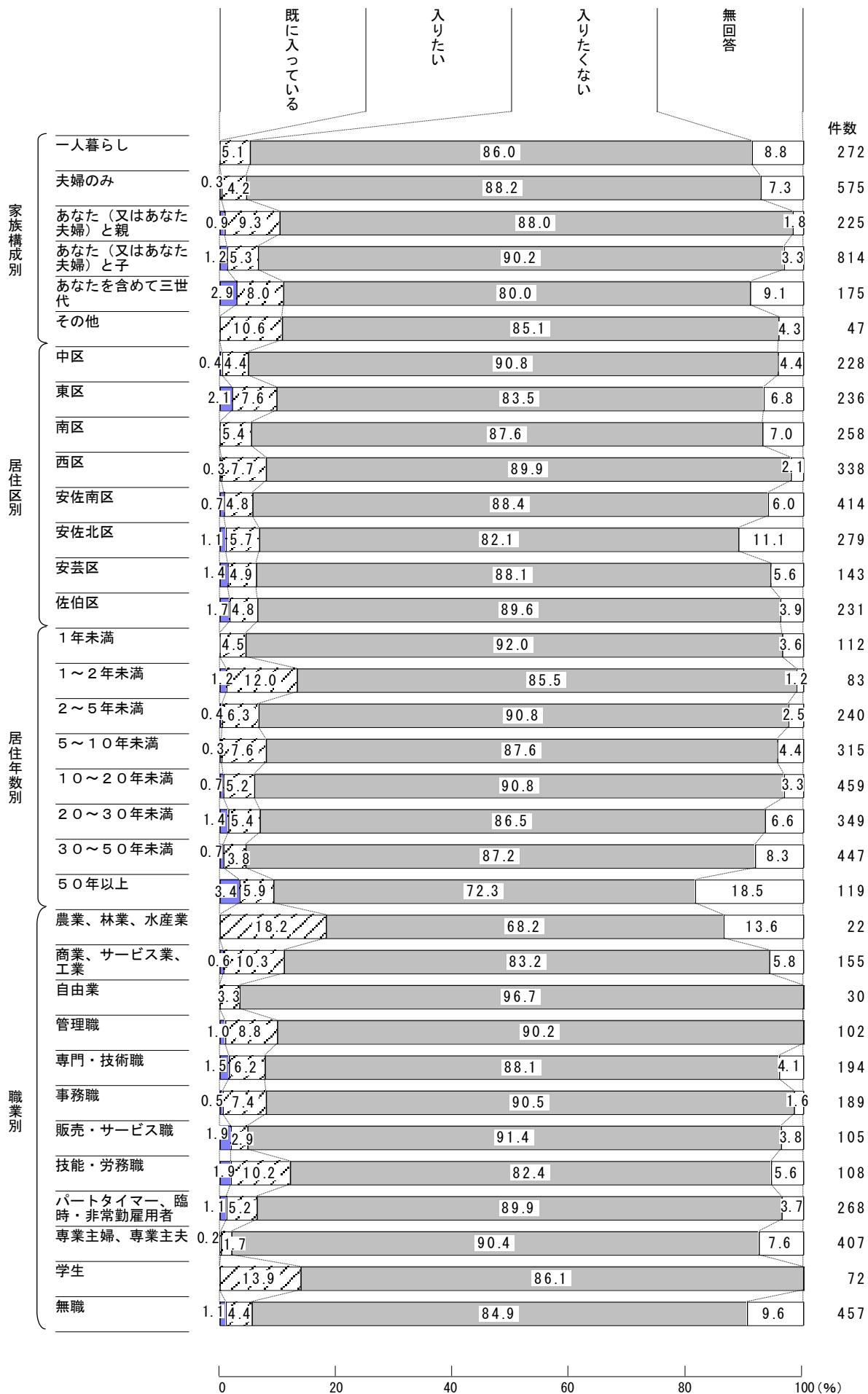
問 54 あなたは、消防署と消防団で、服装や車両に違いがあることを知っていますか。



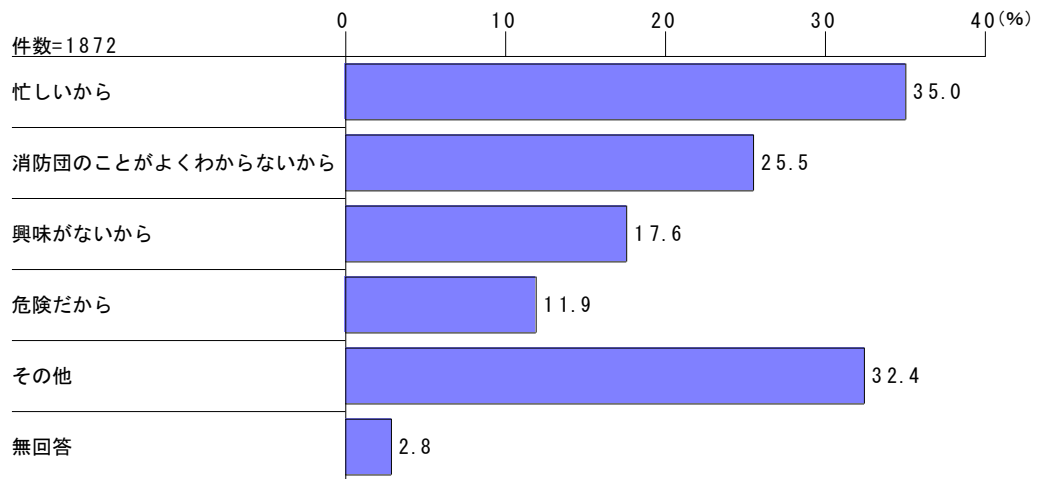


問 55 あなたは、消防団に入りたいと思いますか。





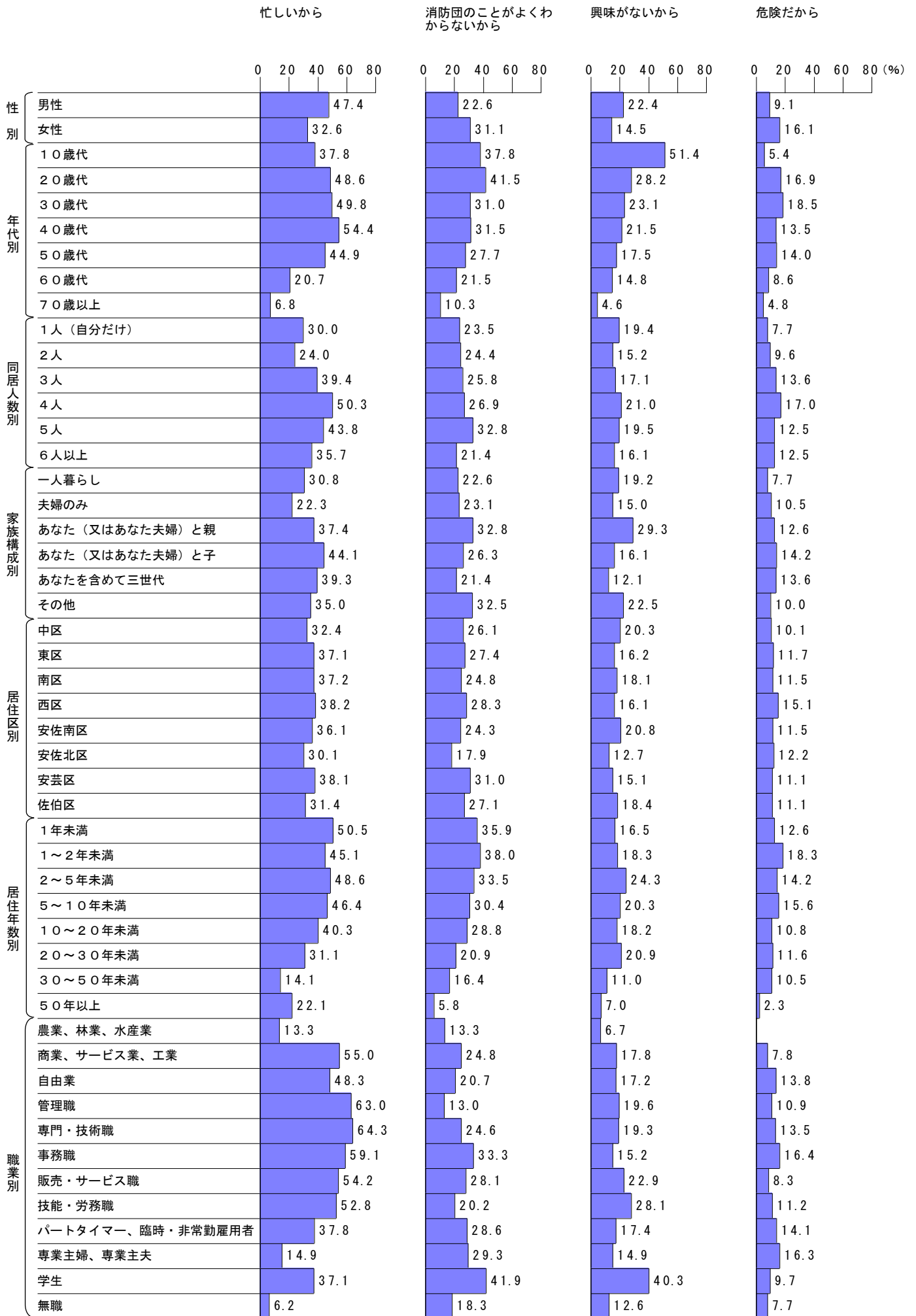
（「問 55」で「入りたくない」と答えた方におたずねします。）
問 56 その理由は何ですか。（複数選択）



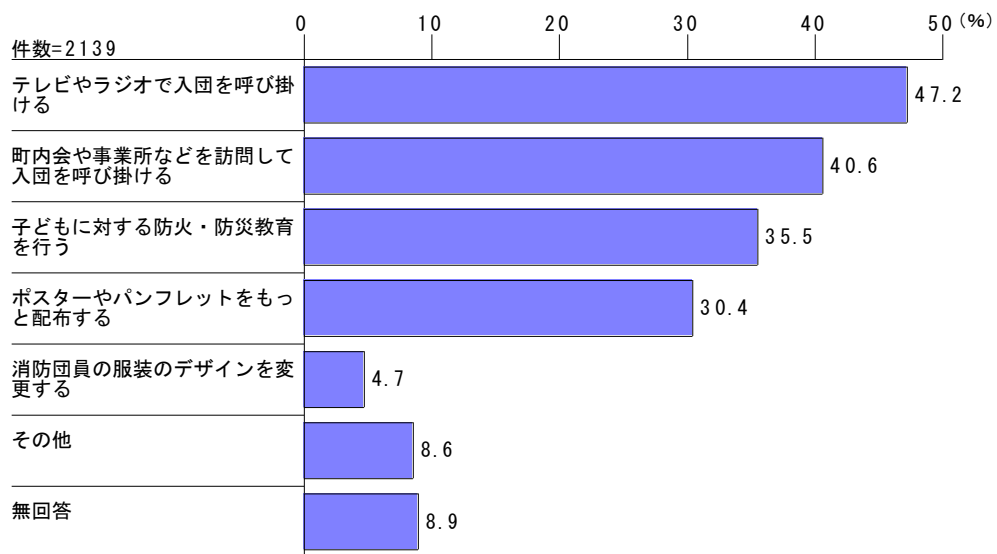
本調査項目では、「その他」と回答された方に、その内容を記入（自由記入）していただきました。

583 件あった意見のうち主なものは次のとおりです。

- ・ 高齢のため
- ・ 体力、健康面に問題がある
- ・ 自分が役に立つと思えない
- ・ 子どもが小さい
- ・ 家族を優先させたい



問 57 年々、減少傾向にある消防団員を増やすためには、どのようなことに取り組んだらよいと思いますか。（複数選択）



本調査項目では、「その他」と回答された方に、その内容を記入（自由記入）していただきました。

169 件あった意見のうち主なものは次のとおりです。

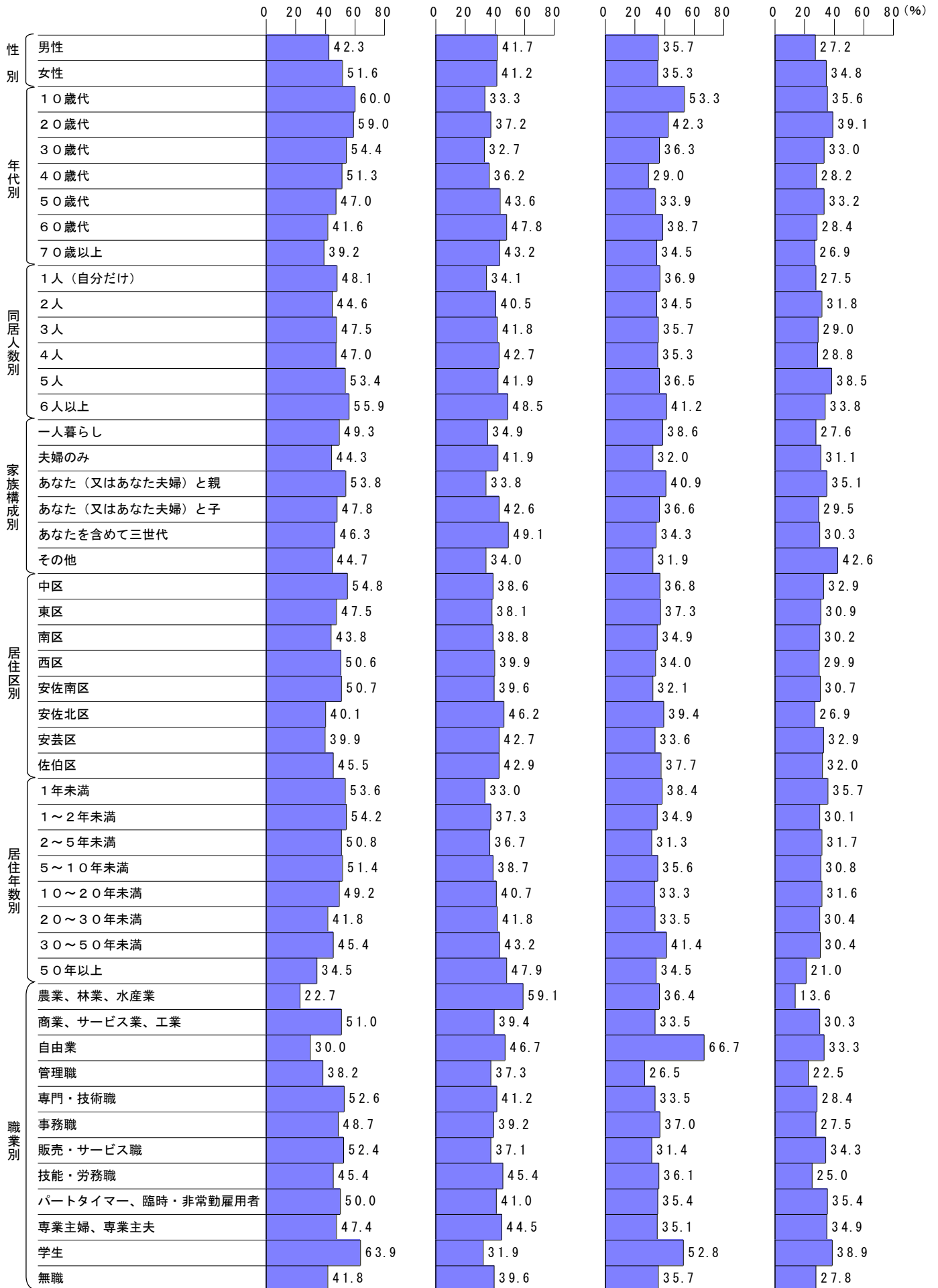
- 報酬を出す
- 消防団のことを知ってもらう機会をつくる
- 存在や活動内容の告知
- 仕事をしていても活動しやすい環境をつくる
- 災害時、具体的にどんな活動をするのかを広く伝える
- 興味を持ってもらえるイベントをする
- 企業に協力を求める
- 消防団の活動内容を学校の授業に取り入れる

テレビやラジオで入団
を呼び掛ける

町内会や事業所などを
訪問して入団を呼び掛
ける

子どもに対する防火・
防災教育を行う

ポスターやパンフレッ
トをもっと配布する



問 58 あなたが住んでいる地域の治安は、どのような傾向にあると思いますか。

